

＝ 新 年 度 の 主 要 事 業 ＝

新規 **新** ……新しい事業
一部新規 ……新しい事業
拡充 **拡** ……内容の拡大を図った事業
継続 **継** ……継続して実施する事業
繰越 ……平成24年度の予算を平成25年度に繰越して実施する事業
改正 **改** ……内容が改正された事業

いきいきと働き個性を創るまちづくり（雇用・産業）

拡充 雇用対策 760万円 - 新規雇用した企業に計180万円を補助（1人あたり年間12万円） - 企業が用地取得・造成する場合の補助率を5%から30%に条例改正 - 国庫補助にて保育支援員2名、高齢者等生活支援員1名を雇用	継続 真室川ブランド推進事業 223万円 - ブランド認定品を中心とした製品の販路拡大を支援 - 新たな商品開発の支援、伝承野菜の普及・特産品化 - 真室川ファン拡大のための交流事業の開催						
新規 農業後継者育成支援事業費補助金 1,356万円 - 意欲ある農業者等が取り組む先進地視察研修や講座受講料に対し補助 7名1組に就農給付金							
新規 6次産業化推進事業 800万円 2名の推進員を公募し、新たな発想・視点による町産品の開発・販売・PR活動を展開							
その他 <table> <tr> <td>継・戦略的園芸産地拡大支援事業費補助金</td> <td>545万円</td> </tr> <tr> <td>継・畜産生産拡大支援事業</td> <td>1,480万円</td> </tr> <tr> <td>新・山形デスティネーションキャンペーンイベント</td> <td>53万円</td> </tr> </table>	継・戦略的園芸産地拡大支援事業費補助金	545万円	継・畜産生産拡大支援事業	1,480万円	新・山形デスティネーションキャンペーンイベント	53万円	
継・戦略的園芸産地拡大支援事業費補助金	545万円						
継・畜産生産拡大支援事業	1,480万円						
新・山形デスティネーションキャンペーンイベント	53万円						



快適で安心できるまちづくり（安全・防災・環境）

一部新規・繰越	防災力基盤強化事業	4,148万円
- 避難所指定予定18分館の耐震診断・改修計画の策定 - 災害時対応備蓄品の増強・更新 - ドクターヘリ臨時離着陸場の誘導保安業務 - 防火水槽新設1基 - 小型動力ポンプ3台、小型ポンプ付積載車2台		
一部新規	町道整備事業	2億2,214万円
道路改良・舗装7路線、側溝整備4路線、測量設計7路線（うち橋の長寿命化1路線）		
新規	水道未普及地域飲用水対策事業費補助金	1,296万円
水道未普及地域の世帯に対し、1世帯あたり水質検査3万円、滅菌器等設置15万円を上限に補助		
継続	住環境快適サポート事業費補助金	3,548万円
住宅の新築、リフォーム、塗装のほか浄化槽の設置、耐震診断、町への定住などに対して補助金を交付		
一部新規・繰越	活力創出基盤整備事業	1億7,409万円
大池橋旧橋撤去、町道法面保護工、除雪車更新1台、流雪溝および橋梁調査設計		



心豊かな人と文化を育む まちづくり（教育・文化）

新規

地域づくり活動支援事業費補助金
390万円

- ・地域活動を行う費用として集落など1団体あたり年5万円を限度に補助

新規

総合運動公園多目的広場芝改修事業
5,241万円

- ・スポーツ振興くじ助成金3千万円を活用し、洋芝から日本芝に全面改修

新規

差首鍋地区生涯学習センターの開設
728万円

- ・地区の生涯学習活動拠点として旧差首鍋小学校を生涯学習センターとして活用。管理人1名を常時配置

その他

- 拡**・学習指導員・学習支援員の配置
- 改**・学校遠距離通学対策

新規

町民体育館屋根塗装事業 3,386万円

- ・全面塗装5,993㎡

繰越

学校エアコン整備事業 4,584万円

- ・小中学校全室にエアコンを設置
真室川小24台、真室川中27台を配備し全校完了

繰越

中央公民館耐震改修事業 1億3,612万円

- ・耐震診断、改修計画に基づき、耐震改修工事を実施

新規

学校コンピュータ更新事業 982万円

- ・児童、教職員用パソコンの更新を年次計画で実施（あさひ小、北部小）

1,719万円

71万円



ひと・もの・こころが交流する まちづくり（交流・情報発信）

新規	真室川音頭発信事業	183万円
- 当町発祥の「真室川音頭」をツールに情報発信事業を実施 - イベント開催、親善大使の委嘱、着ぐるみの作成 など		
新規	光通信利用促進事業費補助金	59万円
テレビでインターネットの簡易操作が可能な設備の購入費用を補助 新規加入1世帯あたり8,400円		
拡充	結婚応援事業	38万円
- 小規模なパーティ、親コン、ワークショップによる交流イベントの開催 - 結婚支援員の視察研修を実施 - 結婚活動に関するセミナーの開催		



健康と福祉のまちづくり（福祉・健康・子育て）

新規

特定不妊治療費助成事業 81万円

- ・ 特定不妊治療 1 回につき10万円を限度に補助
- ・ 治療開始年度から通算 5 年次まで年 3 回申請可能

改正

予防接種事業 1,584万円

- ・ 結核、麻疹、風しん、子宮頸がん等のワクチンの定期予防接種を公費負担

継続

健康増進事業 1,474万円

- ・ 健康手帳作成・健康教育・健康相談・訪問指導の実施
- ・ 各種検診の自己負担を軽減(町から医療機関に支出)

その他

- 継**・認知症施策総合推進事業
- 新**・未熟児養育医療費給付事業
- 継**・認定こども園運営費補助
- 改**・母子保健衛生事業

拡充

高齢者・障がい者世帯除雪支援事業 322万円

- ・ 高齢者および障がい者で構成される世帯に対し、1 世帯あたり利用可能作業員を 4 人から 8 人までに拡充

改正

子育て支援医療費給付事業 862万円

- ・ 就学前乳幼児から中学 3 年生まで外来・入院時等の保険適用の自己負担医療費に全額補助
- ・ 平成25年 7 月から最上地区広域連合で事務を行う

302万円
40万円
1,271万円
461万円



健全財政のまちづくり

健全な行財政の確立として、地域主権時代における行政課題の対応と効率的な解決を行うため、職員の資質向上、人材育成、組織機構の見直し、行政コストの削減を図り、施策の効果が見える事業と予算の効果的執行により行財政力の維持向上に努めます。

また、町民と行政が相互の役割を明確にしながら「協働・共育のまち」づくりを進めるとともに、地域との情報交換や連携を行う職員の地域担当制を継続し、地域の活性化に努めます。

